

本多健信区議会議員と品川歯科医師連盟との連絡協議会

木枯らしの舞う2月1日(水)の夜に、連盟主催の標記の連絡協議会が本多健信品川区議会議員をお迎えして、品川歯科医師会館のホールで夜7時半に松井専務の司会進行のもと、大石副市長の開会の挨拶で始まりました。

最初に「品川区における歯科保健活動の現状と国民皆歯科健診」について、小野寺理事長自ら作成した20頁余りの資料を基に、本多区議へ歯科健診を行うことによる有効性と、それに続く品川区民への有益な対費用効果や健康寿命が延びる事を熱心に説明されました。

続いて本多区議が現在の品川区議会の現状について話され、品川区議会自民党は、森澤新区長とさまざまな政策を審議しながら協力して区政を前に進めるスタンスで、濱野区政を継承していくそ



うです。また品川区の税収入が、ふるさと納税制度で昨年度は39億円が品川区以外へ流失している説明があり、さらにゆうほうとの跡地で現在建設中の建物の3階に、品川区のイベント・文化施設が設置されるお話もありました。そして品川歯科医師会へは口腔がん検診助成として30万円の予算を計上したそうです。

会が終盤に差し掛かる頃には4月の統一地方選挙の告知があり、本多区議へ品川歯科医師連盟から推薦状を理事長直々に授与しました

会は紅林副理事長の閉会の辞で8時15分に終わり、その後場所を変え、10時頃まで懇親会があり区議と親睦を深めました。(松井 亮介)



森澤恭子品川区長報告会



令和5年2月8日(水)午後7時より中小企業センターにて標記会が開催され、品歯連盟からは小野寺理事長と紅林が出席しました。区長当選後初めての報告会ということもあり、想定より多数の参加者があったということで急遽「二部制」にして行われました。区長選挙が再選挙となった



関係で遅れていた品川区令和5年度予算案の審議中ということもあり、予算案の重点項目を中心に説明がありました。本来なら一時間の予定を二部制にしたことからポイントを絞った簡潔な報告会でした。新しい風を感じる森澤区長のより一層のご活躍を祈念します。(紅林 重光)

品川区議会議員「本多たけのぶ」 総決起大会」

2月27日(月)夜7時に大崎第二地域センターの大崎第二区民集会所にて、標記の催しがありました。会は後援会の方の司会のもと、後援会長や大崎地区の町会長、居木神社の宮司さんから本多議員のこれまでの経歴や人となりの紹介がありました。



そして、石原ひろたか衆議院議員と丸川珠代参議院議員の応援演説があり、本多議員から区政報告と4月の区議会議員選挙に向けての決意表明がありました。



まずは区政報告と決意について5項目を話され、「品川区の防災対策の強化」「交通安全についての対策」「老朽化した小学校の改築」「ふるさと納税の他地域への流失による品川区の税金収入の損失と対策」の順に報告があり、最後に「品川区民の健康について」を話され、その時に国民皆歯科健診の内容と本多議員が品川歯科医師連盟と勉強会をされている事、そして本多議員から会場の参加者へ小野寺理事長が紹介されました。

会も終盤にさしかかり、これから時間の許す限り毎日夕方5時から6時の間、大崎駅の南口または西口で街頭演説をされる告知があり、凡そ150人の支援者の熱気に包まれる中、必勝コールを三唱して7時50分に盛況の中、会は終了しました。

(松井 亮介)